

6・7月 校内授業研究会

6月、7月に、指導主事の先生方をお迎えして、授業研究会を行いました。

11月には、公開授業研究会が予定されています。子供たちが、真剣に、そして、楽しく、生き生きと学んでいる姿を目指して、取り組んでいます。



7月行事予定

日	曜	校内行事	給食
1	土		
2	日		
3	月	教育相談週間	○
4	火	読み聞かせ「りぼん」	○
5	水	授業研究会	○
6	木	授業研究会	○
7	金	群読全体練習①	○
8	土		
9	日		
10	月	大掃除週間	○
11	火	群読全体練習②	○
12	水	スマイルサミット	○
13	木	群読全体練習③	○
14	金	創立記念式 群読発表会 歴代校長会 PTA 会長会	○
15	土		
16	日		
17	月	山形県小学校陸上競技大会	
18	火		○
19	水		○
20	木	クラブ活動	○
21	金	終業式 引き渡し訓練	○
22	土	6年生学年行事	
23	日	6年生学年行事	
24	月	夏季休業	
25	火		
26	水		
27	木		
28	金		
29	土		
30	日		
31	月		

さくらんぼ

東根市立神町小学校だより
第 3 号
令和 5 年 7 月 10 日
TEL 47-0035
FAX 47-0275

創立の月・誕生の喜び ～生きること～

6月29日から2日間、6年生と一緒に修学旅行に行ってきました。行き先は、アフターコロナを象徴するように、岩手県・宮城県と県外へ。この旅行の目的の1つに「命・生き方について考える」がありました。6年生は、2011年生まれ。まさしく、未曾有の大災害である東日本大震災の年に生まれました。子供たちは修学旅行前に家族から手紙をもらっていました。お母さんのお腹の中にいたときのことや、産まれたときのこと、自分の名前の由来など、一枚一枚の便せんに丁寧な文字で書かれた宝物の手紙です。それを持って旅行に出發しました。

1日目、岩手県平泉へ。松尾芭蕉の俳句「夏草や兵どもが夢の跡」等に触れ、命の儚さを感じました。その後、気仙沼の東日本大震災遺構・伝承館，南三陸町震災復興記念公園へ。大地震・大津波・失われたたくさんの命・そして助かった命。映像や語り部の方の語り，その場だからこその情景，生かされた者の思いに触れました。その場所で，家族からの手紙を読み返し、生まれてきたことへの感謝・育ててもらっていることへの感謝に浸る時間となりました。とは言え、まだ、11・12歳の6年生。今は、ピント来ない子もいるかもしれませんが。しかし、この体験は、これからの未来を生きる子供たちにとって、かけがえのない時間になったことと思います。

7月は本校の創立の月。誕生というおめでたい気持ちと共に、122年の本校の歴史や、神町開拓の先人の思いとご苦勞にしっかり触れ、もう一度、生きることと正面から向き合うそんな月にしてまいりたいと思います。

校長 茂庭千春

「修学旅行のしおり」表紙・裏表紙
by R5年度 6年生

